

船舶事故調査報告書

平成29年2月23日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突（岸壁）
発生日時	平成27年12月10日 22時15分ごろ
発生場所	鹿児島県垂水市垂水港（本城地区） 垂水港西防波堤灯台から真方位079°430m付近 （概位 北緯31°29.0′ 東経130°41.5′）
事故の概要	旅客フェリーフェリー第十おおすみは、着岸作業中、フェリー岸壁に衝突した。
事故調査の経過	平成28年1月28日、主管調査官（門司事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	旅客フェリー フェリー第十おおすみ、1,503トン 133574、垂水フェリー株式会社
乗組員等に関する情報	船長、四級（航海）
負傷者	なし
損傷	本船 左舷船首フェンダーに破損 岸壁 防舷材基部（コンクリート）に破損
気象・海象	気象：天気 雨、風向 南～西、風速 約12～15m/s、視界 良好 海象：波高 約0.5～1.0m 垂水市には、11時15分に強風注意報が発表され、本事故時も継続していた。
事故の経過	本船は、岸壁に左舷着けする目的で、左舷船首を岸壁まで約5mの距離に接近し、右回頭を開始した頃、風向が、南から西に変化した。 本船は、右舷前方から西風を受けながら右回頭中、左舷船首部が岸壁に衝突した。 船長は、本事故当時、気象予報により12月10日の夜、低気圧が垂水市付近を通過する情報を得ていたが風向の変化に対応できなかった。
分析	本船は、着岸操船中、船長が、風向の変化に対応できなかったことから、左舷船首部が岸壁に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が、風向の変化に対応できなかったため、岸壁に衝突したものと考えられる。